

(30) どんな仕事をしてみたい？

●テーマの背景、解説

アニメーションの中で、主人公のショウくんは、タイムトラベルをするロボットの開発者になり、ゲーム好きのタクミくんは、ゲーム開発会社を興します。ミサキさんは、日本の伝統文化を海外に発信する仕事につきます。ユイさんは、海外留学してCGデザイナーになっています。

彼らは、子どもの頃の体験、ちょっとしたきっかけによって、自分が何をしたいのか、得意なことに気づき、自分のいいところを自ら伸ばしています。そうした姿勢が、将来の職業選択につながっています。

ICT産業は、日本の基幹産業であり、成長産業に位置づけられています。また、どんな仕事についても、ICT抜きに仕事は成り立ちません。子どもが、ICTをじょうずに活用してビジネスができるように育てることが、大人の使命でもあります。

また、多くの子どもたちは将来、今存在しない仕事に就くだりうといわれています。技術の進歩によって、新たな産業が生まれると予測されます。どんな時代になろうとも、クリエイティブな仕事はなくなりません。子どもたちが夢を描き、仕事を通じて夢を実現できるようにするのも、大人の役割でもあります。

●事例等の紹介

リクルート進学総研

ICT化する社会と仕事

http://souken.shingakunet.com/career_g/2013/06/ict-ccad.html

なりたい.com

仕事を知ろう

<http://naritai.com/catalogue/>

●行動目標、学習目標

行動目標	・将来、どのような情報社会になってほしいかを想像して、自分に向いている仕事はどんなことかを考える。
学習目標	・情報社会を支える技術を理解し、将来どんな仕事をしたいかを理解する。

●指導演

所要時間	学習活動	ファシリテーションの観点からの指導上の注意点	ネットリテラシーの観点からの指導上の注意点
導入① 3分	・アニメコンテンツのイントロムービーを見る。	・講師が自己紹介する。 ・イントロムービーを見せ、登場人物を紹介し、親近感を持たせる。 ・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。	
導入② 12分	・自己紹介用のワークシートに記入する。 ・グループごとに自己紹介する。 (名前、学年、好きなアニメ、インターネットをどのように使っているか、インターネットにつながる端末は何を使っているかなど)	・自己紹介用のワークシートに記入させ、参加者に自己紹介させる。 ・双方向のコミュニケーションを行い、参加者それぞれの気づきや経験を元にして話を広げる。	・参加者のインターネットについての知識レベルを合わせる。
導入③ 5分	・ICT関連の仕事の事例について、講師の説明を聞く。	・学習会の目的を共有して、意識をそろえる。	・学習テーマは「どんな仕事をしてみたい？」であることを示す。 ・ICT関連の仕事の事例を紹介する。
展開① 10分	【コンテンツを使った学習】 ・「どんな仕事をしてみたい？」のアニメコンテンツを見る。	・講師が音読する。 ・必要に応じて参加者がアニメの登場人物のせりふを読ませる。	
展開② 15分	【コンテンツの振り返り】 ・設問に答えながら、自分だったらどのように行動するかを考える。 ・どんな選択肢を選んだか、その理由をグループで話し合う。	・自分が得意なことは何か、得意なことを生かしてどんな仕事がしたいかを考えさせる。ワークシートに記入させる。	・どんな仕事をしてみたいかについて、子どもたちが感じていることを引き出す。
休憩 (10分)			
展開③ 5分	【解説】 注意ポイントを学ぶ。	・解説ページを確認しながら、学んだことを共有する。 ・解説ページの項目を音読させる。	・注意ポイントを解説する。
展開④ 20分	【発表】 ・自分が得意なことは何か、得意なことを生かしてどんな仕事がしたいかを考え、発表する。		・ICTを活用した仕事への夢を考えさせる。
まとめ 5分	【まとめ・振り返り】 ・日常生活の中で、どのように行動していくかを発表する。	・山本家スマホのひけつを確認する。 ・振り返りをするすることで、感じたことや気づきを定着させる。	・学習したことを日常生活の中で生かすように促す。 ・「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす6つのひけつ」を予習・復習するように促す。

●講師シナリオ案

テーマ	講師シナリオ案	発問のポイント
導入① (3分)	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん、こんにちは。私は、〇〇です（自己紹介する）。今日は〇〇と呼んでください。よろしくお願いします。 ・これから「ネット社会を生きる力—インターネットを使いこなす6つのひけつ」という教材を使って学習します。（画面を見てください。「アニメ教材をはじめる」をクリックすると、教材インデックスが表示されます。） 6つのひけつは、「ルールを守ろう」「ネットと上手につきあおう」「自分の身を守ろう」「情報を上手に発信しよう」「コミュニケーション上手になろう」「明日の情報社会をささえよう」に分かれています。今日は、ひけつ6「明日の情報社会をささえよう」の「どんな仕事をしてみたい？」という教材を使って進めて行きます。 ・ではここで、皆さんと一緒に学習するキャラクターを紹介しましょう。 ・Dr.山本は、主人公の山本ショウくんの30年後の姿で、科学者になっています。 ・すどっちは、Dr.山本が生み出したロボットで、時間を行き来することができます。 ・それでは、イントロムービーを見てみましょう。 ・今日の学習に登場するのは、山本ミサキさんとショウくんです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材全体の構成を説明する。 ・参加者それぞれの関心、意欲を引き出す。 ・アニメコンテンツの登場人物を紹介し、親近感を与える。
導入② (12分)	<ul style="list-style-type: none"> ・次は、みなさんに自己紹介してもらいます。 ・自己紹介用のワークシートを用意しました。ここに名前、学年、好きなアニメやキャラクター、インターネットをどのように使っているか、何を使ってインターネットにつなげているかなどを記入してください。 ・また、この学習会で呼んでもらいたい名前を名札に書いてください。（ワークシート記入 2分） ・書けましたか？ ・それでは、自己紹介をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をもとに双方向コミュニケーション。 ・インターネットとどんな関わり方をしているかを対話しながら引き出す。
導入③ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・さて、最初にお話ししましたが、今日の学習のテーマは「どんな仕事をしてみたい？」です。 Q みなさんは、ICTという言葉聞いたことはありますか。 A ある、ない。 ・ICTとは、Information and Communication Technologyの略で、情報通信技術、つまりコンピュータやインターネットの技術のことです。 ・ICT関連の仕事は、インターネット回線を安全に使えるように管理する人、より高速にデータを送れるように技術開発する人、コンピュータや携帯端末の開発者、コンテンツを開発する人など、さまざまあります。 ・皆さんは、どんな仕事をしてみたいですか。 A エンジニア、デザイナー…。 ・アニメーションでは、ショウくんの10年後の姿が紹介されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習のテーマを明確にする。

<p>展開① (10分)</p>	<p>【コンテンツを使った学習】</p> <ul style="list-style-type: none"> • それでは早速アニメを見てみましょう。(アニメコンテンツを見せる。) • 登場人物は、ミサキさん、ショウくんです。 • いかがでしたか? • 次は皆さんがミサキさん、ショウくんのせりふを読んでみてください。すどっちは私が担当します。 • アニメーションの最後に、選択肢が出てきます。自分だったらどんな行動をとるか、主人公になったつもりで考えてください。 • ワークシートを配ります。ミサキさん、ショウくんにとって、何がよかったのかを記入してください。(ワークシート記入 5分) 	<ul style="list-style-type: none"> • 講師が字幕を音読する。 • 参加者がせりふを読み、参加意識を高める。 • ワークシートを配布する。 • 参加者がワークシートに記入しているかどうかを確認する。
<p>展開② (15分)</p>	<p>【コンテンツの振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ミサキさん、ショウくんにとって、何がよかったのだったのでしょうか。一緒に考えてみましょう。 • (3つの選択肢を表示する。) 3つの選択肢はこの通りです。 • 選択肢を選んでください。 • そしてなぜそれを選んだのか、その理由をワークシート2に記入してください。(ワークシート記入 3分) <p>Q 皆さんはどの選択肢を選びましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ①を選んだ人? (挙手) • ②を選んだ人? (挙手) • ③を選んだ人? (挙手) • 意見が分かれましたね。 <p>Q ではまず、①を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ②を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <p>Q ③を選択した人の意見を聞いてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> • この3つの選択肢はどれも正解です。 	<ul style="list-style-type: none"> • どの選択肢を選んだのかを挙手してもらい、尋ねる。 • 子どもの回答に対して、まず受け入れる。
<p>展開③ (5分)</p>	<p>【解説】</p> <ul style="list-style-type: none"> • ではここで、今日の学習内容を、解説ページを見ながら整理しておきましょう。 • ①ミサキさん、ショウくんは、コンピュータ技術とインターネットで生活や社会を変えたいと考えて勉強したから、それぞれの仕事を選ぶことになりました。 • ②ミサキさん、ショウくんは、コンピュータ技術とインターネットを使って製品を開発して、社会の課題を解決したいと考えたことが将来の仕事につながりました。 • ③ミサキさん、ショウくんは、アプリの開発など、新しいことにチャレンジする同世代の子どもに刺激されました。 • それでは、解説ページをみなさんに音読してもらいます。 	<ul style="list-style-type: none"> • 解説ページを開く。 • 子どもに音読させる。
<p>展開④ (20分)</p>	<p>【発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 次に、皆さんは自分の得意なことを生かして、何をしたいか、自分なら何ができるかをワークシートに記入してください。とくに ICT に関連した仕事につながるかどうか考えてみてください。(10分) • 将来の仕事の夢を発表してください。(10分) 	<ul style="list-style-type: none"> • ワークシートを配布する。 • ワークシートに記入できない子どもがいたら、仕事の例を

		示し、アドバイスする。
まとめ・ 振り返り (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん、いろいろな気づきがありましたね。 ・「ネット社会を生き抜く力ーインターネットを使いこなす6つのひけつ」というサイトには、他にもたくさんの教材があります。ひけつのタブをクリックすると項目が次々と出て来ますので、自分一人でも学習することが出来ます。ぜひ試してみてください。 ・これから皆さんは将来、さまざまな職業の中から自分に合った仕事を選びます。そのためにも、ICTを使って社会を変える、社会の課題を解決するといった視点で学習してほしいと思います。 ・もちろん、自分は何がしたいのかをよく考え、自分が得意なこと、自分が好きなことは何かをきちんと考えることが前提です。 ・今日の学習を生かしてインターネット社会を生き抜いて行ってくれたら嬉しいです。 ・以上で今日の学習会を終わります。ありがとうございました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山本家のスマホのひけつを開く。